

令和8年度

ごもてつが 参加者募集

いじめはなぜいけないの？

神と悪は
どっちが強い？

どうして学校は
毎日行かないと
いけないの？

どうして？

しあわせって
なんだろう？

世界で一番きれいなものは？

なんで

申込受付期間

2026年 **3月1日** ~ **3月14日**

※ 定員に達していない場合は、第1回目の講座日まで受付しますので、電話でお問い合わせください。

受付期間中は、下の二次元コードまたは飯山総合学習センターでお申込みください。

お申込



飯山総合学習センター

香川県丸亀市飯山町西坂元547番地1
TEL : 0877-98-3319

<https://hanzan.marugame-learning.com/r8-reserve/>

主催：公益財団法人丸亀市福祉事業団
後援：丸亀市教育委員会

対象者

小学生

低学年の部：1年生～3年生
高学年の部：4年生～6年生
※高学年の部は新規者と継続者に分かります。

参加費

3,000円 / 年

※受講決定から初回の講座までに、飯山総合学習センターへお支払いをお願いいたします。

定員

各クラス10人

※定員を超えた場合は抽選となります。
定員に満たない場合は随時受付します。

受講の可否は3月22日(日)以降、飯山総合学習センター内の掲示板及び右の二次元コードよりご確認ください。
※電話でのお問い合わせはご遠慮ください。



こどもてつがくが 目指すもの

子どもたちは、勉強やスポーツ、習い事などによる“結果”や“成果”を評価されることはあっても、“考え方そのもの”について評価してもらえない機会はあまり多くありません。こどもてつがくでは、思考が深まっていく“過程”を大切にしています。

と 問いを立てる

どんな小さな問いでもOK!
疑問に思ったその気持ちを大切に。

かんが ひょうめい 考えを表明する

自分の考えを言葉にしてみよう!
うまく話せなくても大丈夫◎

たいわ 対話する

ほかの人の意見も聞いてみよう。
同じ考えじゃないからこそ面白い!

しこう ふか 思考を深める

考えが変化したり新しい発見があると、見える世界も広がるね。



おとな かおいろ うかが いけん い 大人の顔を伺わないで意見が言える場

子どもたちは、とてもよく大人を観察しています。親や先生といった大人たちが求めていることを読み取り、その期待に応えようとするのです。こどもてつがくでは大人の顔を伺う必要はありません。子どもたちがリラックスして自由に発言できる場を提供し、ひとりひとりの“考える力”を伸ばします。

常識にとらわれない
想像力

疑問を抱く力

聴く力
話す力

年間スケジュール

※日程はすべて土曜日となっております。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
低学年	11日	9日	13日	11日	8日	12日	10日	14日	12日	9日	13日	13日
高学年	25日	23日	27日	25日	22日	26日	24日	28日	26日	23日	27日	27日



講師 杉原 あやの

一般社団法人てつがく屋
子どもから大人まで幅広い年代を対象に、哲学を軸にした探求型の学びの場をつくっています。



ホームページ

クラス毎の受講日程

低学年

学年：1年生～3年生
曜日：第2土曜日
時間：10：00～11：30

高学年(新規者)

学年：4年生～6年生
曜日：第4土曜日
時間：13：00～14：30

高学年(継続者)

学年：4年生～6年生
曜日：第4土曜日
時間：10：00～11：30

場所

飯山総合学習センター
2階 和室

持ち物：筆記用具

過去の対話の記録



令和8年度

中学生の 哲学対話

参加者募集

常識にとらわれない
想像力

疑問を
抱く力

聴く力
話す力

申込受付期間

2026年

3月1日～4月19日

受付期間中に、下記の二次元コードまたは飯山総合学習センターでお申込みください。

お申込



飯山総合学習センター

香川県丸亀市飯山町西坂元547番地1
TEL : 0877-98-3319

<https://hanzan.marugame-learning.com/r8-reserve/>

“考え方”とその“過程”に価値がある

学校の勉強やスポーツ、習い事による“結果”や“成果”を評価されることはあっても、“考え方そのもの”について評価してもらえる機会は多くありません。

中学生の哲学対話では、思考が深まっていく“過程”を大切にしています。

問いを立てる

哲学の出発点は問いを持つことです。
“当たり前”だと思っていることも、一度立ち止まり考えてみるのが大切。
疑問に思うその気持ちが探求の扉を開く鍵となります。

考えを表明する

自分の考えを言葉にしてみよう。
うまく言葉にできなくても、言語化しようとした“過程”にこそ意味があります。
言語化することで、自分の中の思考の輪郭もはっきりしてきます。

対話する

他の人の意見にも耳を傾けてみよう。
どちらが正しいか決めるためではなく、深く合うための対話です。
異なる意見との出会いは、新しい視点が生まれるきっかけにもなります。

思考を深める

対話を通して自分の中にある考えが揺らぎ、変化し、新たな問いが生まれたりすることもあります。
繰り返し“考え続ける”ことこそが哲学対話の面白さです。

“自分の意見”が言える場所

普段のコミュニケーションでは、場の空気を読んだり、共感する能力が評価されることが多いです。
しかしその結果、自分の考えや気持ちに蓋をすることも少なくありません。

哲学対話では、顔色を伺うのではなく、向き合い、意見を交わし、思考を深めていくことを目標としています。
参加者がリラックスして自由に発言できる場を提供し、ひとりひとりの“考える力”を伸ばします。

毎月第2土曜日 (全11回)
14:00～15:30

- 第1回：5月9日
- 第2回：6月13日
- 第3回：7月11日
- 第4回：8月8日
- 第5回：9月12日
- 第6回：10月10日
- 第7回：11月14日
- 第8回：12月12日
- 第9回：1月9日
- 第10回：2月13日
- 第11回：3月13日

日程

飯山総合学習センター
2階 研修室

持ち物：筆記用具

3,000円 / 年

※受講決定から初回の講座までに、飯山総合学習センターへお支払いをお願いいたします。

15人

※定員を超えた場合は抽選となります。
定員の半数に満たない場合は中止することがあります。

場所

参加費

定員

受講の可否は4月21日(火)以降、飯山総合学習センター内の掲示板及び右の二次元コードよりご確認ください。
※電話でのお問い合わせはご遠慮ください。



一般社団法人てつがく屋

子どもから大人まで幅広い年代を対象に、哲学を軸にした探求型の学びの場をつくっています。

noteやYouTubeに、対話の記録やイベントでの様子などを投稿しております。



ホームページ



対話の記録



講師 杉原 あやの



主催：公益財団法人丸亀市福祉事業団
後援：丸亀市教育委員会